



えがお いっぱい

令和8年3月2日
富士市立富士南小学校
学校だより 3月号

小中一貫教育目標 「やさしく 生きる」
重点目標 「やってみよう！」

3月の生活目標 「ありがとうを伝えよう」

3月に入りました。3月は「弥生（やよい）」とも呼ばれます。その語源は、「いやおい（弥生）」の変化とされています。「いや（弥）」は、「いよいよ」「ますます」などの意味を表し、「おい（生）」は、芽吹くことを意味するそうです。3月は、草木がぐんと伸びるように、子供たちにとっても更なる成長に向けた準備期間だと捉えています。御家庭におかれましても、お子さんの前向きな思いを大切に、意欲をもって進学・進級への第一歩を踏み出すことができますように、あたたかな言葉掛けと見守り、見届けをお願いいたします。

また、4月の頃の姿を思い起こすと、どの学年の子供たちも、これまでの体験・経験を通じて、たくましく、そして、着実に成長を遂げているように感じています。ひとえに、地域の方々と保護者の皆様の本校の教育活動に対する御理解と御協力の賜物だと思っております。1年間、本当に、ありがとうございました。



◇「6年生ありがとうの会」◇

2月27日（金）、「6年生ありがとうの会」を開きました。5年生を中心に、教室の飾り付けから学年ごとのプレゼント（出し物）まで、6年生のために準備を進めてきました。

各学年、それぞれに思いを込めた合唱・ダンス、感謝の言葉などの心の贈り物が6年生に届けられました。「6年生、ありがとう！」と一生懸命に取り組む姿に、大きな感動を覚えました。また、在校生からの心のプレゼントに対し、6年生からは、お礼の言葉と「帰る場所」の合唱が披露されました。すてきな歌声が体育館に響き渡り、みんなが笑顔になりました。

6年生は、下級生の思いを受け止めて卒業に向けた気持ちが高まるとともに、感動する会を企画・運営して、見事にやり遂げた5年生は、新リーダーへの階段をまた一段駆け上がったことを実感しました。



◇「卒業プロジェクト」◇

6年生が卒業に向け、「卒業プロジェクト」と称して、「行事」「地域の方への感謝」「学校への感謝」「下級生へのプレゼント」「友達との思い出」のプロジェクトチームに分かれて、気持ちの入った活動を計画・実践しています。

3月4日（水）には、「地域の方への感謝」プロジェクトとして、日頃から子供たちに関わってくださっている地域の皆様を招待し、感謝の気持ちを伝える会を予定しています。感謝の歌「ありがとうの花」で地域の方を迎え入れ、ボランティアの方々の紹介とともに感謝の言葉とプレゼント（手紙）を贈ります。子供たちには、日頃交わしている「おはようございます」「こんにちは」の挨拶に、「ありがとうございます」という気持ちを込めてほしく思います。また、地域の方々には、保護者の皆様と同様に、今後も、「地域とともにある学校」として子供たちの様子を見守り、見届けていただけたらと考えます。よろしく願いいたします。

＜招待する方々＞*敬称略

- ・学校運営協議会委員
- ・安全見守りボランティア
- ・交通指導員
- ・読み聞かせボランティア
- ・図書ボランティア
- ・プール見守りボランティア